



R I 会長 レイ・クリンギンスミス

第2790地区ガバナー

織田 吉郎

第5分区ガバナー補佐

佐野 昭雄

第5分区幹事

鈴木 照夫

第2790地区地区委員

広報・IT委員会

勝浦RC 千葉 正徳

クラブ研修委員会

館山RC 川名 光俊

環境委員会

館山RC 吉田 政紀

R財団寄付金小委員会

鴨川RC 伊藤 正人

勝浦ロータリークラブ

会長

関 一憲

幹事

中村 満

クラブ会報委員長

渡邊 ヒロ子

副委員長

渡邊 昌俊

委員

牧野 利美

前田 安彦

関 正夫

斎藤 麻美子

10月22日(金)のプログラム

- ・ ガバナー公式訪問

本日(10/29)のプログラム

10/29(金) ゲスト卓話 桐山勝氏

【現代に生きる江戸しぐさ】

今後の例会プログラム

11/5(金)は11月7日の

地区大会に振替

11/12(金)クラブフォーラム

地区職業奉仕研修委員

11/19(金)11月14日~15日の

一泊研修に振替

11/26(金)現代の幼児教育

エンゼル・ガーデン

CURRENT TOPICS ~ 織田ガバナー公式訪問



織田ガバナーのロータリーに対する熱い心を感じる卓話に会員みな感動しました。例会後のクラブ協議会、ガバナーを囲んでの懇親会でもガバナーの温かい人柄に触れることができ、有意義な時間を過ごしました。

会長挨拶 関一憲会長

楽しみに待ちに待った、ガバナー公式訪問の日です。とてもワクワクしております。なぜなら、織田ガバナーは私のとても尊敬している人の中の一人だからです。

PETSで初めてお話しを聴かせていただき。その時からファンになりました。おそらくあの会場にいた人も私と同じように感じたと思います。そんな素敵なガバナーが本日お越しいただきました。長時間ですが、内容の濃い、充実した時間を皆様と共に共有していきたいと思っております。公式訪問に当たり、私なりに3つのキーワードを用意しました。

- 1 夢しか叶わない(イメージしたように物事は動きだす)
- 2 場の力(例えば、勝浦RCに来ると何となく優しい気持ちになるなど環境の力)
- 3 つなげる(仲間と共に心がつながることや、思いが未来につながること)本日が将来の勝浦ロータリークラブにより良い影響を与える一日になるように、皆さんと一緒に考えて行きましょう。そして、更に素敵な勝浦ロータリークラブになるように皆さんと活動していきたいと考えております。

幹事報告 中村満幹事

地区大会が来月の6日から7日あります。それに伴い来月5日の例会は定款6条第1節(c)により休会となります。改めて会員皆様には後日FAXをします。

千倉RC様から45周年の招待状が届いています。

来月のロータリーレート1ドルは82円です。



ニコニコ BOX 親睦委員会（中村昇委員長）

織田ガバナーからニコニコをいただきましたことを
まずはご報告させていただきます。

本人誕生日 水野久美子 君

40 歳になりました。主婦として母と
して女性として、日々がんばって
います。



本人誕生日 鈴木亨 君

家内ともども空気のような存在で
まだまだ元気にがんばっています。



本人誕生日 関祐介 君

本日で 38 歳になりました。公式訪問
のその日に誕生日を迎えられたことを
光栄に思います。



自主申告 村石愛二 君

養鶏協会の 5 人で水野智彦先生の所へ
行ってまいりました。お忙しい時間を
割いてじっくりお話を聞いていただきまし
た。元気にやっておられました。



自主申告 鈴木覺三郎 君

ガバナーが全クラブを廻られるのは、
大変なことだと思いますが、とても
意味のあることだと思います。ありがとう
ございます。



自主申告 水野敬泰 君

昨日、オスマンサンコンの講演会に
行き四つのお話を聞いて参りました。

- 1. 分かち合う 2. 譲り合う 3. 許し合う
- 4. 感謝の気持ちを持つ



出席報告 10 / 22 (金) 出席委員会 (関祐介委員長)

会員	出席	MU	欠席	出席率
43 名	33 名	3 名	7 名	83.727%

欠席者: 浅野玄航 斎藤義典 斎藤麻美子 西川佳璋
本吉幸子 吉野裕子 渡辺 保

ガバナー公式訪問



織田吉郎ガバナー 卓話

品格あるクラブの条件

経済先進国、とりわけわが国ロータリーの衰退は、私
達が今待ったなしの危機の真っ只中にあることを示し
ています。その原因は長引く不況の影響だけではとても
説明がつくものではありません。私達は今ここにある危
機にどう対処したらよいのでしょうか。

それにはまず、この危機の原因を多面的に分析し、その
後に自分達の力で改善できるものから着手してゆくこ
とが必要となります。多少時間はかかるかもしれませんが、
クラブ自身で分析を進めてゆくその過程こそが危機
脱出への突破口になる筈です。

私の考える日本のロータリー危機の構図につきまして
は例会時にお話しましたので、紙面の関係でここではそ
の中から「品格あるクラブの条件」として、クラブ運営
の改善に役立てていただけるかもしれない 2 つの提案
をします。

1 つめは自治意識の高揚です。幕末開国時に日本を訪
れたイギリス人が江戸市中で庶民が瓦版を立ち読みし
ているのを見て、日本を植民地化することをあきらめた
といひます。200 年以上にわたる鎖国で外国の文化と
隔絶されていたにもかかわらず、世界一の識字率を誇っ
ていた文化レベルの高さが日本を救ったのです。今私達
は江戸人の持っていた文化(ローカリズム)の貯金を使
い果たしてしまったのでしょうか。ひたすらグローバリ
ズムに流されて、今では本当の文化はどこか他所のと
ころで作られるとすら思っています。自前の文化や伝統を
軽視する姿勢はロータリーにおいても同じです。



「自分のクラブは自分で守る」という自治意識を育まねばなりません。単にR I に追随するのではなく、自分達で自分達の基準（物差し）作りをする、そのためにロータリーの原則を今一度全員で学びなおしてみる、その過程で会員が育ち、理事会の権威が増えてゆきます。

2 つめはクラブに平等の精神世界を育むことです。

例会には、地位や権力や富等およそ世間で重んじられるものを脱ぎ去って純粋にただの人間になって参加することで、その場に均一的平等の精神世界をつくることができ互いが無一物同士となって磨きあうことができます。

その時私達は皆対等で平等、そんな例会を通じて人柄を少しでも清らかで高雅なものにしてゆこう、そして日々研鑽した私達の精神世界を家庭や職場はもちろんのこと職業倫理を高めることによって、地域に影響を及ぼしてゆこう...それがロータリーです。高い平等の成熟度は魅力あるロータリアンを育みます。そして会員の友愛の深まりは結果として質の高い例会へと結実してゆくのです。

以上、2 つの提案は、品格あるクラブ作りに役立つだけでなく、今ある日本ロータリーの危機を突破するきっかけ作りにもなるのではないかと考えています。

(織田ガバナー卓話原稿は別途配布)

【クラブ協議会】



各委員長の発表に丁寧なご講評をくださる織田ガバナー



クラブ奉仕 関委員長



クラブ奉仕 古川委員長



職業奉仕 漆原委員長



社会奉仕 釜田委員長



国際奉仕 関委員長



入会3年の石井会員も決意表明!?

【ガバナー夫妻を囲んで...懇親会】 中村昇親睦委員長の挨拶で開幕...終始盛り上がり、とても楽しい会でした!!



佐野ガバナー補佐の音頭で乾杯!!



とても素敵な織田ガバナー令夫人



演奏のプレゼント(渡辺会員)



関会員のリードで『手に手つないで』...そして閉幕!

【天声ヒロ語】初めてお会いした織田ガバナー、関会長が挨拶の中で『ファンになりました』とありましたが、私もお話を伺いながら、優しいコメントを聞きながら、全く同じ気持ちになりました。11月7日、またお会いするのが楽しみです。